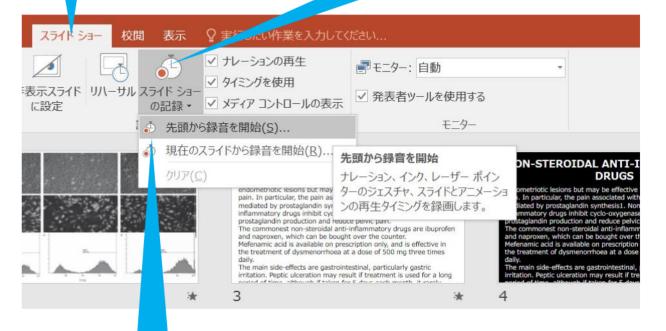
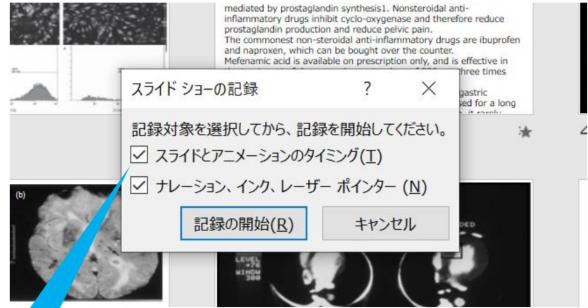
Windows PowerPoint2013 - 2016

①「スライドショー」タブをひらく ②「スライドショーの記録」をクリック

バージョンによっては「録画」と表示



③「先頭から録音を開始」をクリック



④「スライドとアニメーションのタイミング」、 「ナレーション、インク、レーザーポインター」の 両方にチェックが入っていることを確認し 「記録の開始」をクリックして録音を開始する

⑤左上の「記録中」を確認し、プレゼンテーションを進める (タイトルスライド、及びスライドの切り替え時、音声が途切れて しまうので、スライド表示後、一息おいてから話し始めてください)

音声が途切れないように、スライド 切替えの前後に一呼吸おいてください。





⑥スライドショーを最後まで進めて終了した後、スライドー覧表示にして、各スライドの右下に時間が表記されていることを確認出来たらPowerPointを保存する(新しく名前を付けて保存)

再度ファイルを開き、スライドショーにして、音声やスライドのタイミング等問題がないか確認する問題があった場合、該当箇所から再度、記録を行う

⑦スライドを確認して問題なければ書き出しを行う 「ファイル」→「エクスポート」→「保存と送信」→「ビデオの作成」





ビデオ解像度は[1280×720]を選択

「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択

最後に、「ビデオの作成」をクリックすると、すぐに「名前を付けて保存」というウィンドウが現れます。 ファイル名を指定し、ファイル形式では[MP4形式]を選択します。 右下の「保存」をクリックすると、動画が作成され自動的に保存されます。

動画作成の進捗は、右下に表示されます。

※20分のスライドショーからHD画質(1280×720)の動画を作成するのに約20分かかります。